

研究のきっかけ



和歌山から上京

様々な国の料理

実体験×経営学

研究テーマ探索

クックパッドの
データセットとの出会い

文化的距離の定義

文化的距離：2国間の文化の違い
(Hutzschenreuter et al, 2008)

→海外進出等の分野の重要テーマ

Ex.文化的距離が大きいと進出リスク(増)
(Beugelsdijk et al, 2018)

文化的距離の測定方法

Hofstedeによる文化的距離の測定が広く利用 (Sousa et al, 2006)

文化の定義：ある集団を他と区別する、共有された**価値観**

測定方法：IBMの66カ国の海外子会社子でアンケート実施

→11万人の従業員の価値観を比較し、4つの文化の次元を発見

- ・権力格差(Power Distance)
- ・不確実性の回避(Uncertainty Avoidance)
- ・個人主義(Individualism)
- ・男性らしさ(Masculinity)

4次元で測定された
“ホフステードの
文化的距離”
(Hofstede, 1984)

批判

- ・40年以上も前に1つの企業から収集されたデータのみで構成 (Dow et al, 2010)
- ・文化の過度な単純化による複雑さや多様性の見落とし (McSweeney et al, 2002)
- ・後続の研究も文化の時間による変化をとらえることに失敗 (Taras, 2012)

文化が時代を超えても変わらない
とするのは不十分 (Avrunch, 1998)本研究のポイント：クックパッドのデータから“文化”を読み解き、その変化をタイムリーに測定
使用するデータセット『クックパッドデータ』(2000年～2014年)：・レシピデータ**172万件** ・材料データ**1,272万件** ・つくレポデータ**945万件**

分析手法の提案

レシピの情報
タイトル
内容 生い立ち
材料

入力

AIが分析



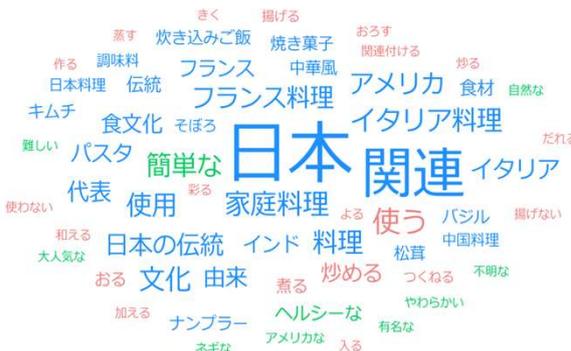
ChatGPTに対する実際に入力例

次のレシピのタイトル/ 材料/ レシピの概要/
レシピの生い立ち から、レシピの国名を教えてください。
国が複数の場合は、優先順位をつけて教えてください。
分からない場合は、正直に分からないと教えてください。ニラのチヂミ/ コチジャン, 白すり胡麻, 酢, 醤油, ニラ,
上新粉, 卵, 塩, 水, 薄力粉/ ニラたっぷりのチヂミ
です。お酢を効かせたタレで召しあがれ。 /チヂミ用
の粉を買うのもいいけど、家にあるもので作りたくて。国名：韓国
理由：チヂミは韓国料理であり、コチジャンや
ニラが韓国料理の特徴を示しています。

※ChatGPTの利用は、モデル学習に利用されない範囲で実施

試験的分析結果

対象：2014年に投稿されたレシピの内、付いたつくレポ上位100件

ワードクラウドを利用して
ChatGPTの出力結果
を視覚的に簡単に把握レシピを学び実際に料理
を作ってみることで、
海外の文化が普及していく
過程を分析する予定

課題と展望

- ・料理やレシピから文化の一側面が読み取れるというロジックの補強
- ・生成AIを利用した分析手法の精度の向上 (アドバイス募集中)
- ・指標づくり→特許の普及・価値の測定方法を応用できる可能性
- ・仮説実証型の研究への昇華 (アイデア募集中)

Ex.ある国に関するレシピが日本で普及すると、該当国と日本の貿易が活発になる。

謝辞

本研究では、国立情報学研究所のIDRデータセット提供サービスにより、クックパッド株式会社から提供を受けた「クックパッドデータセット」を利用させていただきました。ここに厚く御礼申し上げます。

連絡先：東京理科大学 水端優介/Email：8622152@ed.tus.ac.jp